


## 参考資料


- 1．在宅医療廃棄物の種類別の詳細情報（材質等）（例）
- 2．在宅医療廃棄物の処理に関する事例集

在宅医療廃棄物の種類別の詳細情報（材質等）（例）

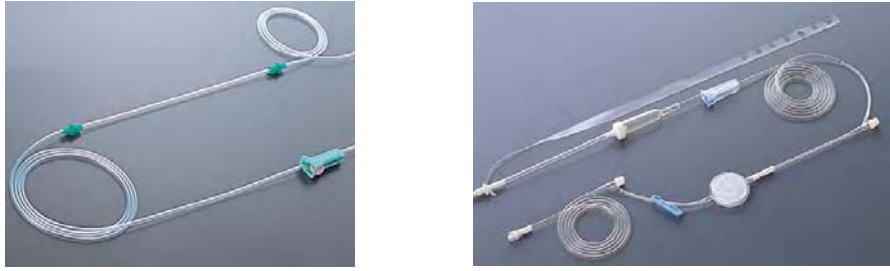
1. 鋭利でないもの


a. ビニールバッグ類

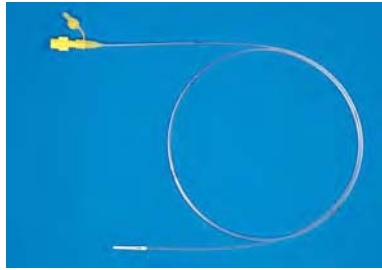
NO.	a-01	適用される在宅療法	在宅自己腹膜灌流
名称	CAPD バッグ		
使用形態	患者等が自ら使用（医師等の訪問を伴わない）		
形状		材質等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質：プラスチック（PP、PVC）</li> <li>・ 製品 1 個当たりの重量：150～160g</li> </ul>
		内容物・付着物等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 透析液（ブドウ糖、塩化ナトリウム等）</li> <li>・ 排液（尿とほぼ同一の成分）</li> </ul>
使用頻度（目安）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者 1 人当たり 1 日に 4 個程度（1 週間で約 30 個程度）を使用</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鋭利な部品は付属しない</li> <li>・ 地域の利用者（患者）数に関する情報はメーカーに問い合わせることで把握が可能</li> </ul>		


NO.	a-02	適用される在宅療法	輸液（往診、訪問診療、訪問看護、在宅寝たきり患者処置）、在宅中心静脈栄養法
名称	栄養剤バッグ（輸液用バッグ、高カロリー輸液用バッグ）		
使用形態	患者等が自ら使用する場合と医師等が訪問時に使用する場合の両方がある		
形状	 <p>輸液用バッグ</p> <p>高カロリー輸液用バッグ</p>	材質等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質：プラスチック（PE、EVAC、PP 等）</li> <li>・ 製品 1 個当たりの重量：15～80g</li> </ul>
		内容物・付着物等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 輸液剤（ブドウ糖、アミノ酸、電解質液、ビタミン）</li> </ul>
		使用頻度（目安）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者 1 人当たり 1 日に 1 個程度を使用（在宅中心静脈栄養法の場合）</li> </ul>
		備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 輸液セット（b-01）と接続して使用する</li> <li>・ 在宅在宅中心静脈栄養法では高カロリー輸液用バッグを使用する</li> </ul>


b. チューブ・カテーテル類

NO.	b-01	適用される在宅療法	輸液（往診、訪問診療、訪問看護、在宅寝たきり患者処置）在宅中心静脈栄養法
名称	輸液セット		
使用形態	患者等が自ら使用する場合と医師等が訪問時に使用する場合の両方がある		
形状	 <p style="text-align: center;">通常輸液セット                      在宅中心静脈栄養法用の輸液セット</p>		
材質等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質：プラスチック（主としてPVC）</li> <li>・ 製品1個当たりの重量：10～30g</li> </ul>		
内容物・付着物等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 輸液剤（在宅中心静脈栄養法の場合は高カロリー輸液剤）</li> </ul>		
使用頻度（目安）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者1人当たり2～3日に1本程度を使用（在宅中心静脈栄養法の場合）</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栄養剤バッグ（a-02）と接続して使用する</li> </ul>		


NO.	b-02	適用される在宅療法	在宅寝たきり患者処置
名称	気管内吸引カテーテル		
使用形態	患者等が自ら使用する場合と医師等が訪問時に使用する場合の両方がある		
形状		材質等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質：プラスチック（PVC）</li> <li>・ 製品1個当たりの重量：10～20g</li> </ul>
		内容物・付着物等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 気管内粘液</li> </ul>
		使用頻度（目安）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者1人当たり1日に1～2本程度を使用</li> </ul>
		備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鋭利な部品は付属しない</li> </ul>


NO.	b-03	適用される在宅療法	在宅成分栄養経管栄養法
名称	経鼻チューブ		
使用形態	医師、看護師等が訪問時に使用		
形状		材質等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質：プラスチック（PVC、PUR、EVAC、PBD、SI）</li> <li>・ 製品1個当たりの重量：3～30g</li> </ul>
		内容物・付着物等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栄養成分（栄養剤、流動食等）</li> </ul>
		使用頻度（目安）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者1人当たり1～2週間に1本程度を使用</li> </ul>
		備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鋭利な部品は付属しない</li> </ul>


NO.	b-04	適用される在宅療法	在宅酸素療法
名称	酸素鼻孔カニューラ		
使用形態	患者等が自ら使用（医師等の訪問を伴わない）		
形状		材質等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質：プラスチック（PVC、PE、SI）</li> <li>・ 製品 1 個当たりの重量：30～50g</li> </ul>
		内容物・付着物等	・ なし
		使用頻度（目安）	・ 患者 1 人当たり 1 週間に 1 本程度を使用
		備考	・ 鋭利な部品は付属しない


NO.	b-05	適用される在宅療法	在宅酸素療法
名称	鼻マスク		
使用形態	患者等が自ら使用（医師等の訪問を伴わない）		
形状		材質等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質：プラスチック（PVC、PE、PA、PUR）、ゴム</li> <li>・ 製品 1 個当たりの重量：40～60g</li> </ul>
		内容物・付着物等	・ なし
		使用頻度（目安）	・ 患者 1 人当たり 1 週間に 1 本程度を使用
		備考	・ 鋭利な部品は付属しない


### c. 注射筒

NO.	c-01	適用される在宅療法	在宅自己注射
名称	使い捨てペン型インスリン注入器		
使用形態	患者等が自ら使用（医師等の訪問を伴わない）		
形状			
材質等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質：プラスチック（PP、PC、ABS）、ガラス、アルミニウム、ゴム</li> <li>・ 製品 1 個当たりの重量：20～30g</li> </ul>		
内容物・付着物等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インスリン（廃棄時は使用後の空の状態）</li> </ul>		
使用頻度（目安）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者 1 人当たり 2 週間に 1 本程度を使用</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 注入器本体が薬剤の容器と一体型の構造である</li> <li>・ 薬剤の容器（c-02）のみを交換し、注入器本体は繰り返し使用するタイプのものもある</li> <li>・ 使用時には専用の注射針（d-01）を接続する</li> <li>・ 内容物が空になった段階で、廃棄する</li> <li>・ 廃棄時には、針部分は取り外して、針部分とは別々に廃棄することが可能</li> </ul>		



NO.	c-02	適用される在宅療法	在宅自己注射
名称	インスリンカートリッジ		
使用形態	患者等が自ら使用（医師等の訪問を伴わない）		
形状			
材質等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質：プラスチック（PE、PVC）、ガラス、アルミニウム、ゴム</li> <li>・ 製品 1 個当たりの重量：約 5g</li> </ul>		
内容物・付着物等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インスリン（廃棄時は使用後の空の状態）</li> </ul>		
使用頻度（目安）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者 1 人当たり 2 週間に 1 本程度を使用</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使い捨てペン型インスリン注入器（c-01）と異なるタイプのインスリン注入器（薬剤の容器と一体型ではないタイプ）に取り付けて使用</li> <li>・ 薬剤が空になった段階で、インスリンカートリッジのみを交換し、注入器は繰り返し、使用する</li> <li>・ c-01 と同様に、使用時には専用の注射針（d-01）を接続する</li> <li>・ 内容物が空になった段階で、インスリンカートリッジを廃棄する</li> <li>・ 廃棄時には、針部分は取り外して、針部分とは別々に廃棄することが可能（針を付けたままインスリンカートリッジを取り外すことはできない構造）</li> </ul>		

NO.	c-03	適用される在宅療法	在宅中心静脈栄養法
名称	注入器（プレフィルドシリンジ）		
使用形態	患者等が自ら使用する場合と医師等が訪問時に使用する両方がある		
形状		材質等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質：プラスチック（PP）</li> <li>・ 製品 1 個当たりの重量：5～20g</li> </ul>
		内容物・ 付着物等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 注射液、ビタミン剤、微量元素製剤等</li> </ul>
使用頻度 （目安）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者 1 人当たり 1 日に 1 本程度を使用</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 在宅中心静脈栄養法等であらかじめ輸液用バッグ等に入れることで凝固等が起こるような薬剤を投与する直前に注入するために用いる</li> <li>・ 直接、チューブ・カテーテル等に接続するため、針等の鋭利な部品は付属しない</li> </ul>		

NO.	c-04	適用される在宅療法	在宅中心静脈栄養法、在宅成分栄養経管栄養法、在宅寝たきり患者処置 ほか
名称	注射筒（針なし）		
使用形態	医師、看護師等が訪問時に使用		
形状		材質等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質：プラスチック（PP）</li> <li>・ 製品 1 個当たりの重量：5～20g</li> </ul>
		内容物・ 付着物等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 注射液、経腸栄養剤等</li> </ul>
使用頻度 （目安）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者 1 人当たり 1 日に 1 本程度を使用（c-03 と同様の用途で使用した場合）</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ c-03 と同様の用途で使用する</li> <li>・ 注射針を接続して、使用する場合もある（e-01 を参照）</li> </ul>		


NO.	c-05	適用される在宅療法	在宅自己導尿、在宅成分栄養経管栄養法 ほか
名称	注射筒（カテーテルチップ）		
使用形態	医師、看護師等が訪問時に使用		
形状		材質等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質：プラスチック（PP）</li> <li>・ 製品 1 個当たりの重量：10～20g</li> </ul>
		内容物・ 付着物等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生理的食塩水等</li> </ul>
使用頻度 （目安）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者 1 人当たり 1 週間に 1 本程度を使用（膀胱洗浄の場合、c-03 と同様の用途で使用した場合は 1 日に 1 本程度）</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 膀胱留置カテーテルに接続し、生理食塩水で膀胱内を洗浄する場合に用いる</li> <li>・ c-03 と同様の用途で使用する場合もある</li> <li>・ 直接、チューブ・カテーテル等に接続する（注射針は接続できない）</li> </ul>		

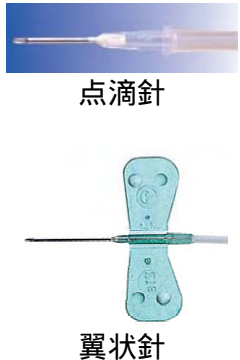
## 2. 鋭利ではあるが安全な仕組みをもつもの

NO.	d-01	適用される在宅療法	在宅自己注射
名称	ペン型自己注射針		
使用形態	患者等が自ら使用（医師等の訪問を伴わない）		
形状	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>使用時</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>廃棄時（針ケース装着時）</p> </div> </div>		
材質等	<ul style="list-style-type: none"> <li>材質：＜本体＞ 金属（ステンレス鋼）、プラスチック製（PP）</li> <li>＜針ケース＞ プラスチック製（PE）</li> <li>製品 1 個当たりの重量：約 1.3g</li> </ul>		
内容物・付着物等	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容物はなし</li> <li>針部分に血液が付着する</li> </ul>		
使用頻度（目安）	<ul style="list-style-type: none"> <li>患者 1 人当たり、1 日に 1 ～ 4 個程度を使用</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>インスリン注入器（c-01）に接続して使用する</li> <li>注射針は通常、一度、使用したら交換し、繰り返し使用せずに廃棄する</li> <li>廃棄時にはインスリン注入器から取り外して、専用の針ケースを取り付ける</li> </ul>		



### 3. 鋭利なもの（医療用注射針、点滴針）

NO.	e-01	適用される在宅療法	採血・薬液の投与（往診、訪問診療、訪問看護、在宅寝たきり患者処置 ほか）
名称	注射器（針付き）		
使用形態	医師、看護師等が訪問時に使用		
形状			
材質等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質：金属、プラスチック（PP）</li> <li>・ 製品 1 個当たりの重量：5～20g</li> </ul>		
内容物・付着物等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内容物は注射液（薬液）</li> <li>・ 針部分に血液が付着するほか、採血の場合はシリンジ内に血液が付着する</li> </ul>		
使用頻度（目安）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不特定</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医師、看護師等の訪問者が持ち帰る</li> </ul>		

NO.	e-02	適用される在宅療法	輸液（往診、訪問診療、訪問看護、在宅寝たきり患者処置）
名称	点滴針、翼状針		
使用形態	医師、看護師等が訪問時に使用		
形状	 <p>点滴針</p> <p>翼状針</p>	材質等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質：金属、プラスチック（PVC）</li> <li>・ 製品 1 個当たりの重量：5～10g</li> </ul>
		内容物・付着物等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 針部分に血液が付着する</li> </ul>
		使用頻度（目安）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者 1 人当たり 2～3 日に 1 本程度を使用</li> </ul>
		備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栄養剤バッグ（a-02）輸液セット（b-01）と接続して使用する</li> <li>・ 医師、看護師等の訪問者が持ち帰る</li> </ul>